

～構成団体～
連合長崎
県平和運動センター
同盟友愛連絡会
県中連懇話会
労働金庫
全労済
県生活協同組合連合会



一発行所
長崎県労働者福祉協議会
〒850-0031
長崎市桜町9-6
長崎県勤労福祉会館内
☎ 095-811-6131
roufuku-nagasaki@io.ocn.ne.jp
発行日 隔月1日
発行責任者 桧田憲二

2014年度 南部労福協研究集会開催される！



▲挨拶する森光一南部労福協会長

南部労福協は10月16日14時～17日12時まで、福岡市のアークホテルにおいて120名の参加者のもと標記研究集会を開催。桜田事務局長の司会で始まり、冒頭、主催者を代表して森光一会長が挨拶した。研究集会の内容は下記の通りです。

【特別講演1】弁護士「岩重佳治」氏を講師に招き、現在社会問題となっている「奨学金被害の現状と課題について」学習し、「社会の構造的な問題」としての認識を共有した。

【特別講演2】

NPO法人博多笑い塾理事長／小ノ上マン太朗氏は「笑って心も体も健康に」と題し、タップリ笑う時間を取り、健康との関係を学ぶことができた。テーマ設定は好評であり、初めて笑いの講演を入れたので不安であったものの会場からは明るい笑顔がこぼれていた。

【特別講演3】

日本産業カウンセラー協会「駒田優美子」氏からは、「うつ」を防いでいきいき職場づくり～ハラスメントの視点からメンタルヘルスを考える。と題し、職場におけるメンタルヘルス対策、パワーハラスメント対策などを学んだ。快適な職場づくりを進める上で欠かせないものとなっており、心の病気を早期発見し自殺未然防止の一助としていくための学習となった。

【特別報告1】

「ろうきんの展望と課題」九州労働金庫執行役員／染矢啓二氏

【特別報告2】

「火災共済事業開始60周年を迎えて」～「助け合い結晶が大きな力に」／全労済西日本事業本部 総合企画室長／延永尚任氏

回収したアンケートでは、特に「奨学金問題」に関心が強く、この課題は労働組合の各産別でも取り上げるべきだ、など特に反響が大きかったのが印象的であった。



▲弁護士 岩重佳治氏

2014生活底上げ・ 福祉強化キャンペーン

県労福協は10月～12月を「生活底上げ・福祉強化キャンペーン」期間として、貧困や排除のない社会に向けた政策・運動課題ならびに「協同事業団体の利用促進・共助拡大」を2つの柱として、全国労福協の仲間とともに取り組みを展開している。

1. 貧困や排除のない社会の実現 !!

- (1) 2015年4月にスタートする「生活困窮者支援制度の充実と体制

- (2) 利用しやすい生活保護制度に
- (3) 若者にハンディを背負わせない奨学金制度に

2. みんなで“ろうきん・全労済”を利 用し、共助の輪を地域に広げよう !!

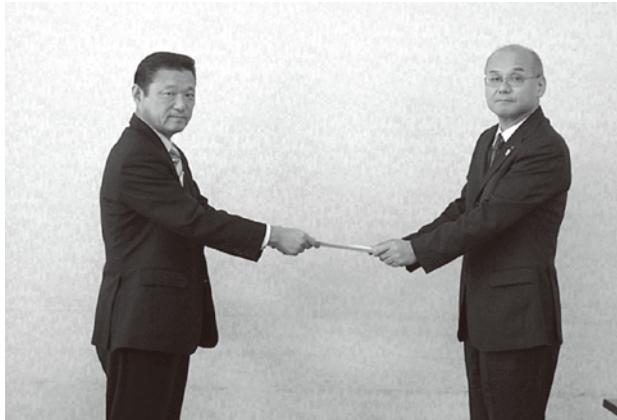
- (1) “ろうきん・全労済”運動への理解（産別訪問）
- (2) 地域、職場における“ろうきん・全労済”推進体制の強化に向けた議論や取り組み
- (3) ライフサポート事業のアピール

3. 多重債務問題など

- (1) 高利の消費者金融利用者は1400万人といわれ9人に1人が利用している。労金への借り換え運動
- (2) ヤミ金の相談が急増、早めに「ライフサポートセンター」へ相談を

2014年度 長崎県に対し、 勤労者福祉の充実・強化を 求め「要請書」提出

県労福協は11月6日(木)午前11時、長崎県庁会議室にて「2014年度 勤労者福祉の充実・強化」を求め、長崎県に「要請書」を提出した。



▲要請書を手交しする佐竹 企画政策委員長

冒頭、双方の自己紹介後、佐竹委員長から佛田雇用労働政策課参事に要請書を手交した。要請書提出にあたり佐竹委員長が挨拶を述べた後、桝田事務局長が「要請書」の概要について説明した。特に強調したのは、①格差・貧困社会の是正、セーフティネットの強化、②新たな生活困窮者支援制度に向けた体制整備、③多重債務対策、④奨学金問題、⑤消費者行政の充実強化についてである。その後、若干の意見交換をおこない、佛田雇用労働政策課参事の挨拶を受け閉会した。なお、後日文書での回答を求めた。

連合長崎・県労福協と連帯し 浜の町アーケードでチラシ配布



▲長崎アーケードでのチラシ配布

長崎地区は10月20日(月)18時～、長崎市浜の町アーケード街でチラシ3,000枚、佐世保地区は10月18日(土)、島瀬公園前で2,000枚を配布した。チラシ内容は、労働者保護ルール改悪阻止・何でも相談ダイヤル、ライフサポートセンター・ろうきん・全労済の教宣であり、労働組合・労福協・福祉事業団体の連携した取り組みです。

「連帯・協同でつくる 安心共生の福祉社会」に向けて 労働者自主福祉 「シンポジウム」を開催 !!

11月8日(土)、157名の参加（労金労組・全労済労組を中心に労福協役員、連合役員）のもと標記集会を開催した。講師に中央労福協「山本副会長」を招き、改めて自主福祉の歴史、現状、課題を学ぶ良い



▲講師：山本中央労福協副会長

機会となった。特に労金労組・全労済労組の若い組合員の参加が多く、こんな機会は初めてであり「非常に良かった」と嬉しい言葉を多くの若者からもらい、今後の活動が楽しみである。また、今日の政治の動向、アベノミクスの問題など、強烈なインパクトを受けた講演でもあった。

第2部では、パネルディスカッション「安心・共生の福祉社会へ向けて」～労働組合・協同組合の協同と連携、社会的役割の發揮のために～と題し進めたところ、パネラーの建設的な発言・決意表明等があり、力強い内容であった。できれば、もっと多くの会員労働組合役員へ聞いて欲しかったと悔しがっているのは私だけではないようだ。

コーディネーターには、山本幸司氏（労働者福祉中央協議会副会長）。パネラーには、佐竹明彦氏

（連合長崎副事務局長）・川田隆往氏（県中連懇話会事務局長）・岩永尚之氏（県生協連専務理事）・垣内賢丈氏（九州労金労組長崎支部長）をお願いした。初めての経験であったが、両労組の努力により、成功裡に終える事ができ、今後もより一層の運動前進に向け努力することを確認した。



▲コーディネーターとパネラーの4者

中央労福協第6回加盟団体 代表者会議開催される !! 2014年度の活動報告、 2014～2015年度の活動方針 の補強を採択

中央労福協は11月28日(金)13時30分より東京ホテルラングウッドにおいて第6回加盟団体代表者会議を開催し、2014年度の活動報告、2014～2015年度



▲挨拶する古賀会長

の活動方針の補強(案)を全員一致で採択した。代表者会議修了後には、特別報告として、

■「東日本大震災からの復興～現状と課題」が福島県労福協事務局長より報告された。その一部を紹介すると、宮城県の仮設住宅の入居状況は7万4千人。災害公営住宅の計画戸数1万5千戸に対して、完成戸数は1700戸、なんと12%の進捗状況。当初の計画から相当に遅れている。

仮設住宅における不安定で不自由な生活の長期化に伴い、病気や高齢者の介護の悪化、うつ病やアルコール依存症の増加など深刻な問題が発生している。また、子供たちはストレスによる精神的変調など、これまで以上のきめ細かな支援が求められている。

■福島県は今も12万6千名が全国で避難生活を余儀なくされており、母子による避難者が多い。人口流失がこの3年間で87,000名強となっている。このような状況を踏まえ、今後も連帯した支援が必要だと再認識した。

■記念講演として、「人口減少社会の実像と地域再生への課題・展望」として日本創生会議 人口減少問題検討部会委員（慶應義塾大学 商学部教授）樋口美雄氏の講演を受けた。

このままでは、30年後には半数の自治体が消滅すると言われており、日本創生会議・人口減少問題検討部会が5月に発表した推計は、社会に衝撃を与えた。講演では、同会議のメンバーで「ストップ少子化、地方元気戦略」の提言づくりに携わった樋口教授から、人口減少社会に関する基本認識や地域再生に向けた課題と展望を聞く中で、持続可能な社会をつくるために、私たちがどう立ち向かうかを考え、勉強する機会となった。

長崎県スポーツ大会開催!!

優勝は電力総連大村チーム



▲優勝トロフィの贈呈

県労福協は、10月19日(日)、なごみの里運動公園において、第31回長崎県スポーツ大会（グランドゴルフ大会）を開催した。

県下各地より33チーム289名（内、子供66名+応援23名）が参加。午前10時開会、森会長挨拶後、佛田雇用労働政策課参事、大久保潔重氏（民主党代表代行）、泉原正行氏（社民党幹事長）からそれぞれ挨拶を受けた。

成績結果は、優勝：電力総連大村、準優勝：全労済A、3位：生協連ララーコープであった。

当日は素晴らしい天気に恵まれ、親睦と交流をはかる事ができた。開催準備にご尽力いただいた長崎交通労組、スポーツレク委員・関係各位の皆さんに感謝します。



▲グランドゴルフを楽しむメンバー

労福協チャリティゴルフ大会

チャリティ募金140,791円集る！

県央地区は10月28日、長崎国際ゴルフ倶楽部、県北地区では11月12日佐世保カントリー倶楽部においてチャリティゴルフ大会を開催。

双方で99名（長崎国際／65名、佐世保／34名）の参加を得た。チャリティ金額は140,791円の募金が集まった。

成績は、県央地区優勝：山下金守氏（同盟友愛連絡会）、準優勝：川端康治氏（中企労ブロイラー）、3位：松永幸男氏（労金友の会諫早）。

一方、県北地区は、優勝：松尾正孝氏（SSKOB）、準優勝：土井正秋（SSKOB）、3位：野原秀昭氏（西肥自動車労組）。

なお、この募金は2015年5月22日に開催する定期総会において、「長崎県障がい者社会参加推進センター」へ「切手(書損ハガキを交換)」と合わせて寄贈することとしている。



▲長崎国際ゴルフ倶楽部 左より優勝(山下氏)
森会長・準優勝(川端氏)・3位(松永氏)



▲佐世保カントリー倶楽部 左より準優勝(土井氏)
優勝(松尾氏)・三位(野原氏)

各地区労福協だより

諫早地区労福協総会開催

■諫早地区労福協は11月14日(金)諫早市勤労者福祉館において第17回定期総会を開催。2014年度運動方針を満場一致で確認した。

佐世保地区労福協総会開催

■佐世保地区労福協は11月19日(木)労働福祉センターで第26回定期総会を開催。2014年度運動方針を満場一致で確認した。

大東地区労福協総会開催

■大東地区労福協は10月18日(土)大村市勤労者センターにおいて第18回定期総会を開催。2014年度運動方針を満場一致で確認した。これまで不在だった会長に「竹下浩行」氏 (JP労組長崎センター支部) が選出された。



▲竹下浩行新会長



▲大東地区労福協定期総会

上五島地区労福協総会開催

■上五島地区労福協は11月28日(金)新上五島町石油備蓄記念会館において第14回定期総会を開催。2014年度運動方針を満場一致で確認した。役員改選では新議長に「鉄川信隆」氏 (JP労組) が選出された。

五島地区労福協総会開催

■五島地区労福協は11月15日(土)「はたなか」において第23回定期総会を開催。2014年度運動方針を満場一致で確認した。役員改選では新会長に「清川伊久雄」氏、新事務局長に「高井良芳行」氏が選出された。

対馬地区労福協総会開催

■対馬地区労福協は、11月20日(木)対馬市役所別館で第14回定期総会を開催。2014年度運動方針を満場一致で確認した。

長崎地区労福協総会開催

■長崎地区労福協は、11月25日(火)労金会議室において第22回定期総会を開催し、2014年度運動方針を満場一致で確認した。役員改選では、新議長に「酒井隆」氏が選出された。

北松地区労福協定期総会開催

■北松地区労福協は、11月25日(火)松浦市中央公民館で第19回定期総会を開催。2014年度運動方針を満場一致で確認した。

五島地区労福協ミカン狩り

■11月16日(日)、「ろうきん下五島地域推進活動強化イベント「みかん狩り & 抽選会」が「連合五島地域協議会」及び「下五島地区労働者福祉協議会」さらに「労金友の会」の協賛のもと、雨通宿みかん園にて開催され、天候に恵まれ家族を含めて313名の参加者で賑わった。



▲ミカン狩りを楽しむ参加者

ライフサポートセンター 佐世保からの報告

当センターは本年10月で満3年を迎えた。相談件数の少なさなど課題もあるが、いろんな相談が飛び込んでくる。そこで今回は「生活・経済」の項目でくくっているものを紹介する。

年金を来年から受給するという高齢の夫婦の奥様からの相談です。ご本人は現在、二つの病院に通院しているが、今後、病状の進み具合では手術もしなければならない。夫の収入はさほど高くなく、年金を加算したとしても、生活は厳しい。そこで治療費捻出のため生活保護を受けられればと考えている。ただ、車を所有していたら生活保護は受けられないという話も耳に入ってくる。そのように、不安で迷っているときに、当センターのチラシを見て電話をしてきたようだ。

そこで、佐世保市生活福祉課へ相談の電話をし、担当者からは次のような助言をいただいた。①生活保護の内容、②相談者が居住する自治体の福祉事務所へ直接電話するか、面談に赴いたほうがよい。

後日、福祉事務所から聞いた内容をお伝えした。女性は心配で夜も眠れなかった状態から解放されると喜ぶと同時に、「早速、出向いて福祉事務所に相談します。」と声を弾ませた。この相談を通じて、市民がもっと気軽に福祉事務所に相談に行ければと感じた。(藤戸相談員)

ライフサポートセンター 長崎からの報告

センター長崎のドア越しに不安そうな顔つきで「通りの立て看板を見たが、話を聞いてもらえないか」と、よく飛び込んで来られます。看板がシンプル



- 九州ろうきんは長崎支店駐車場で11月1日に長崎支店青年・女性推進委員会合同の長崎地域イベント「〇〇〇〇祭り」を開催しました。
〇〇〇〇に入るひらがな4文字は何でしょうか。
 - こくみん共済の医療安心タイプでは、先進医療を受けたとき、最高〇〇〇万円保障。
〇〇〇の数字をお答えください。
- ◎クイズの答えはハガキかFAXで、住所・氏名・職場名を明記し県労福協へ送付ください。

ルで解りやすいのでしょうか。

ちなみにセンターを知ったルートは「ネット」を超えて立看板が年間、第1位です

その後、多くの方がリピーターとなって見えられます。

(労働問題) 最近の主な相談者ですが、やはり就職に関する相談も多く、リーマン・ショックの後遺症で、現在も安定した職に就けずストレスで悩んでおられる方が多数見られます。地方も求人倍率は回復したが、増えたのは非正社員で、逆に正社員は減っている。「アベノミクスで雇用が100万人増えた」と、耳を疑いたくなる言動。安定して長く働く正社員を希望しており、雇用の「質」は置き去りのままで、雇用の「質」を働く人の視点に直すべきである。当県は、全国的に見て最低水準の求人倍率であり、相談者から求人情報の提供、職業紹介の要望が多い。

(法律問題) 消費者金融から返済期間5年・利息27%・100万円借りた。完済したと思っていたが、債権回収会社から簡裁を通じ催告書が来た。利息制限法では15%なので、完済済みと理解していた。

弁護士から、債権額と同額の報酬料を要求され納得いかなかつたので、センターの看板を見て立ち寄った。答弁書を簡裁に提出するため、本人で答弁書を作成した。又提携している弁護士を紹介した。

(1回のみ相談料無料) (相談員 円能寺)

事務局だより

県労福協はボランティア活動の一環として、「書損ハガキ」を回収し、福祉団体に寄贈している。年賀状など、書損、不要のハガキがあつたら県労福協へ寄付して欲しい。よろしくお願いします。

- ◎締切日は1月23日(金) (当日消印有効)
- ◎当選者10人の方に「お楽しみプレゼント?」をお送りします。正解者多数の場合は抽選で決めます。
- ◎送り先 〒850-0031

長崎市桜町9-6 勤労福祉会館内

長崎県労福協クイズ係

◎FAX (095) 811-6132

◎前月号当選者名 (敬称略)

近藤 誠二 (長崎)	三浦真粧美 (長崎)
野副八重子 (佐世保)	富永 信子 (大村)
柴田 孝子 (大村)	智田美弥子 (大村)
山根小百合 (大村)	前野 智子 (大村)
峰 久美子 (大村)	有川寿恵子 (五島)

長崎支店推進委員会、長崎支店青年・女性推進委員会合同

長崎地域イベント「ろうきん祭り」開催

「ろうきん祭り」は、11月1日ろうきん長崎支店駐車場で長崎支店推進委員会と長崎支店青年・女性推進委員会合同の長崎地域イベントとして開催された。

長崎支店駐車場を使用してのイベントも今年で4年目を迎え、「今年の『ろうきん祭り』はいつ?」と心待ちにする人がいるまでに地域に浸透。開催当日は生憎の空模様にも拘らず、会員・組合員やその家族、地域の方々約800名が訪れ、大変賑った。

今回のイベントの特徴として、長崎支店の推進委員会と青年・女性推進委員会が合同で開催したことでの幅広い年齢層の参画・参加がみられたという点があげられよう。ろうきん長崎支店友の会や地域団体、職員OBから数多くの来場がありイベントブース前のテントではにわかに懇親会が繰り広げられた。

一方、会場「イベントブース」出演のプラスバン



▲「やっ！」山王保育園の園児たちが、のびのびと勇ましく可愛らしい「よさこい踊り」を披露



▲「トムテのおもちゃ箱」のおもちゃは自分で楽しみを見つけるおもちゃ。子どもたちは色々な楽しみ方を自分で、また、まわりの子どもと協力して探していた

ド・和太鼓・よさこい踊り関係者には親子連れが多く、城山勤労協の協力で昨年に引き続き実施した「餅つき」では多くの子どもが「初めての餅つき」を体験。また、「トムテのおもちゃ箱」(NPO法人)による知育玩具コーナーは子どもたちに大人気で、イベント会場は笑顔と歓声で包まれた。

「出店ブース」でも推進委員と青年・女性推進委員が連携してカレーや焼き鳥等を販売。たくさんの購入があり、その結果、カンパ金を昨年度に引き続き日本赤十字社と高校生平和大使へ寄付することになった(寄付金額は現時点未確定)。

今後は、会員・組合員はもとより、地域の方々との「ふれあい」「つながり」をよいきっかけとして、いかにろうきんを「利用していただく」ことに結び付けていくかが課題となろう。「働く人のための福祉金融機関」として更なるろうきん運動の推進が図されることを望むところである。



▲「うわー重たかー！」山王保育園の園児、イベントブース参加者・来場者の子どもたちも元気に餅つき（ついた餅はまるめて個包装され、後刻餅まきで配布された）



▲時折ザーッと雨が降り出す生憎の空模様にも拘らず、昨年を上回る来場があり雨よけのテントは満員御礼。ビンゴゲームなど来場者参加型イベントもあり盛り上がった

ララプレイス 愛宕

リハプラスあたご

《営業時間》9:00~20:00(月~土・祝日含む)
《電話》095-893-8826



<1F 医療福祉>

《サービス一覧》

- ・「あたご整骨院」9:00~12:00、14:00~19:00
- ・「リハステーションあたご」9:00~16:55
(リハビリ特化型短時間デイサービス)

くるりのパン

《営業時間》9:30~19:30
《電話》095-893-8318



<4F ベーカリー>

ナチュラルな内装が可愛らしい「くるりのパン」。お客様一人ひとりとの“縁”を大切にされているお店で、スタッフさんの接客も素敵です♪

スワン・ドライニング

《営業時間》9:30~20:00
《電話》095-822-4001



<4F クリーニング>

洗いが違う、仕上がりが違うクリーニングショップ。会員になるとさらにおトクに♪

ジョイフル

《営業時間》24時間年中無休
《電話》095-816-1156



<2F ファミリーレストラン>

洋食から和食、デザートまで幅広い品揃え。24時間営業で、時間を気にせずゆっくりお茶を楽しんだり、家族そろってのお食事にと、楽しい時間を過ごすことができます。

マツモトキヨシ

《営業時間》9:30~22:00
《電話》095-811-3103



<4F ドラッグストア>

「地域で1番信頼されるドラッグストア」として愛されるお店づくりに取り組まれています！美と健康のご相談は「マツモトキヨシ」で！

スシロー

《営業時間》平日 11:00~23:00 / 土日祝 10:30~23:00
《電話》095-832-2530



<5F 回転寿司>

シーズン毎の限定メニューも大好評！
一皿税抜き100円（一部異なる）のリーズナブルな価格で「うまいしを、腹一杯」召し上がり！

◆長崎市愛宕4丁目18-20



駐車場350台設置、
45分間無料（以降100円/30分）

店舗ご案内

竹林

《営業時間》月～金11:00～15:00、17:00～23:00
土日祝日11:00～23:00
《電話》095-895-8629



<3F 焼肉>

厳選素材をリーズナブルな価格でいただけると話題の「本格焼肉 竹林」。予算に合わせて選べる盛り合わせやコースメニューも充実。

ララあたご

《営業時間》9:30～22:00
《電話》095-825-5100



<4F スーパーマーケット>

ララの9号店。「鮮度・味・品質」にこだわった安全・安心な商品をご提供し、豊富な品揃えと簡単美味しいメニューをご提案し食卓を彩ります。ディスプレイにもこだわって、お買い物が楽しくなるお店づくりにチャレンジしています。

ダイソー

《営業時間》10:00～20:00
《電話》095-816-2001



<5F 生活雑貨>

便利グッズから、話題の商品までなんでもおトクに揃います★明るい店内でゆっくりお買い物をお楽しみください！

La Piece(ラ ピエス)

《営業時間》9:30～20:00
《電話》095-823-6564



<4F 洋菓子>

銅座に店舗を構え、25年。節目の今年、ララプレイス愛宕に2号店として出店されました。贈り物にもぴったりな焼き菓子のほか、見た目も愛らしいケーキが並んでいます。手土産としても喜ばれそう♪

美容室 タブロー

《営業時間》9:00～17:00
《電話》095-821-2166



<4F 美容室>

世界10ヶ国特許の9ラインテープは髪が簡単にまとまる全く新しいカット技法！

朝9時から営業しています。お気軽に立ち寄りください♪

OKホーム＆ガーデン

《営業時間》9:00～21:00
《電話》095-816-3150



<5F ホームセンター>

住まいとくらしの必需品が何でもそろう「OKホーム＆ガーデン」。ポイントがたまるヒロセカードは入会金100円でつくれます！カードをつくっておトクにお買い物♪

- ◆ララプレイス愛宕内の店舗のご利用で精算時に2時間までの駐車料金無料
- ◆ララプレイス愛宕内の飲食店(スシロー、竹林、ジョイフル)をご利用で3時間までの駐車料金無料

家族全員の不安、 こくみん共済で解消！！



一人一人にみつかる安心。



わんぱくなお子さまには

キッズワイドタイプ

満0歳～満14歳の健康な方

月々の掛金 **1,600円**

キッズタイプ

満0歳～満14歳の健康な方

月々の掛金 **900円**

誤って他人のものを壊してしまったとき

最高100万円保障 (免責5000円)

お子さまに多い腱の断裂や骨折などのとき

6.5万円保障 (キッズワイド タイプの場合)

教育資金に備える **キッズ満期金付プラン** もあります。

大黒柱のお父さんには

総合2倍タイプ

満15歳～満44歳の健康な方

月々の掛金 **3,600円**

医療安心タイプ

満0歳～満59歳の健康な方

月々の掛金 **2,300円**

交通事故で死亡または
重度の障がいが残ったとき

2,400万円を保障

先進医療を受けたとき

最高600万円保障



頑張るお母さんには

医療タイプ

満0歳～満59歳の健康な方

月々の掛金 **1,600円**

がん保障プラス

満15歳～満44歳の健康な方

月々の掛金 **1,400円**

子宮筋腫などの
女性特有の病気の
手術には

1回につき
6万円を保障

がん(悪性新生物)と
生後はじめて
診断されたとき

1回に限り
100万円を保障

おじいちゃんおばあちゃんには

シニア傷害安心タイプ

健康状態にかかわらず満60歳～満79歳の方

月々の掛金 **2,000円**

シニア医療タイプ

満60歳～満64歳の健康な方

月々の掛金 **2,000円**

第三者への損害賠償

最高1億円保障



病気やけがで
入院したとき

**日額3,500円
を保障**

こくみん共済

詳しくはリーフレットをご覧ください。

個人定期生命共済・こども定期生命共済・熟年定期生命共済・健善共済・個人賃貸責任共済・終身生命共済・個人長期生命共済

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。

お問い合わせ

全労済長崎県本部(長崎県労働者生活協同組合)

■長崎支所 TEL:095-864-6031
FAX:095-862-8127
〒852-8016 長崎市宝栄町3番15号

■佐世保支所 TEL:0956-25-8012
FAX:0956-22-7292
〒857-0033 佐世保市城山町1番22号

受付時間 / 9:00～17:15まで
(土曜・日曜・祝日・年末年始を除く)

保障のことなら

全労済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。